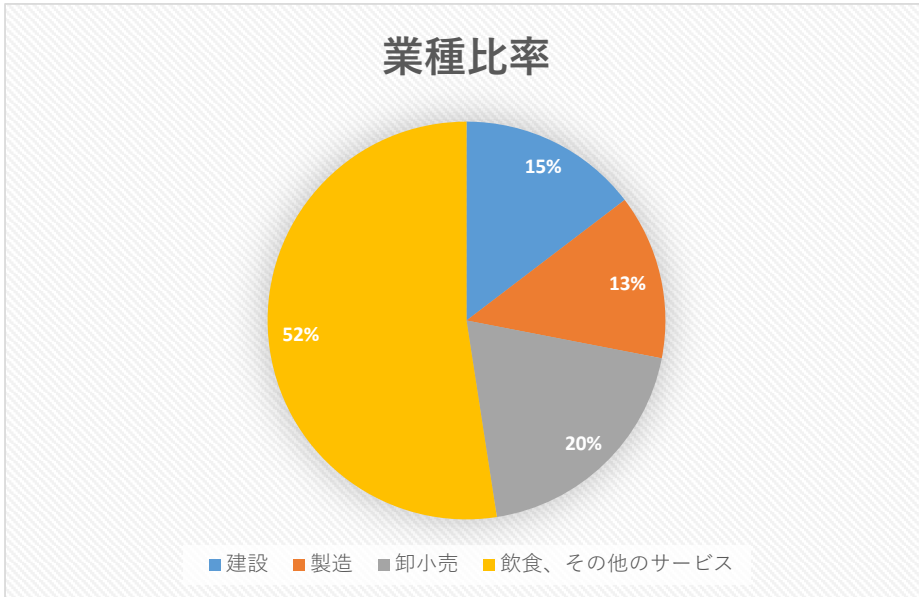


五日市商工会 令和2年度第4四半期景況調査  
(2021年1月～3月)

1. 調査回答件数 82件

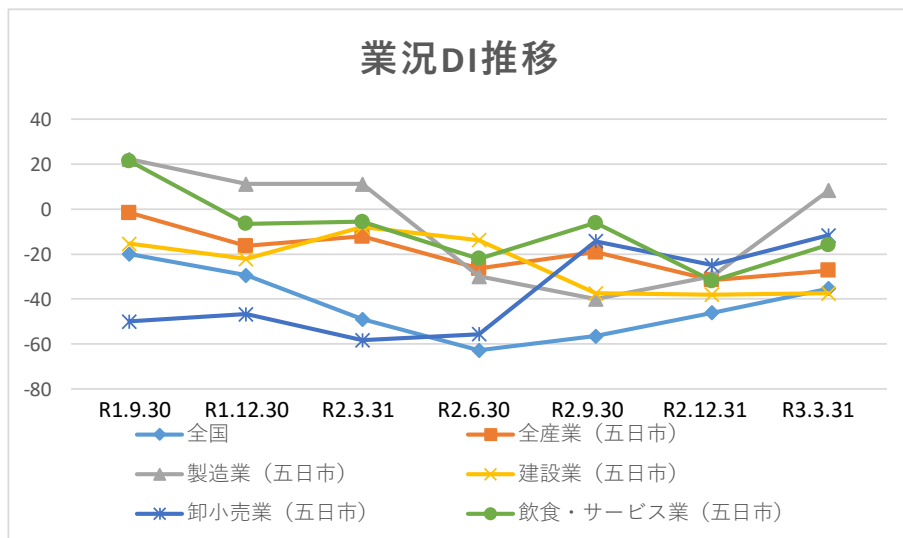


2. 業種別景況調査結果

	全国 (3月)		五日市商工会調査 1月～3月									
	全産業		全産業		製造業		建設業		卸小売業		飲食・サービス業	
	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し
収入・売上	▲ 34.3	▲ 26.7	▲ 24.4	▲ 4.9	▲ 27.3	0.0	8.3	8.3	▲ 31.3	▲ 18.8	▲ 30.2	▲ 4.7
採算	▲ 33.9	▲ 28.0	▲ 18.3	▲ 8.5	▲ 18.2	▲ 9.1	0.0	▲ 8.3	▲ 37.5	▲ 31.3	▲ 16.3	0.0
仕入単価	▲ 25.7	▲ 26.5	▲ 18.3	▲ 17.1	▲ 36.4	▲ 18.2	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 31.3	▲ 43.8	▲ 4.7	▲ 2.3
雇用人員	6.4	8.7	4.9	7.3	0.0	▲ 9.1	8.3	0.0	▲ 6.3	6.3	9.3	14.0
業況	▲ 35.3	▲ 29.1	▲ 15.9	▲ 11.0	▲ 27.3	▲ 9.1	8.3	8.3	▲ 37.5	▲ 31.3	▲ 11.6	▲ 9.3

※全国数値は日本商工会議所LOBO調査から引用

3. 業況DI推移



#### 4. 事業所からのコメント

	好転要因	悪化要因
製造業	・ 冷凍商品の地方発送を開始	・ 業務用市場の売り上げ減少 ・ コロナウイルスの影響 ・ 原材料等仕入れ価格の高騰 ・ 原料（原油価格）の値上げ
建設業	・ 延期工事の再開	・ 建材の価格上昇が利益率を圧迫
卸小売業	・ 来店頻度の増加 ・ 家電製品の売上増加 ・ オンラインショップの開設	・ コロナウイルスによるギフト業界の低迷
飲食、その他のサービス	・ 事業再編による不採算事業の廃止	・ コロナ禍による受講者の減少 ・ コロナウイルスによる集客減 ・ コロナウイルス第4波の影響 ・ コロナウイルスによる入国制限解除の見通しが立たないため ・ 時短営業要請は解除されたが、イートイン客が回復しない

#### 5. 設備投資

		1月～3月実績	4月～6月見込み
実施した	土地	1	2
	建物	0	1
	機械設備	3	12
	車両	3	2
	OA	1	1
	IT	0	4
	その他	0	0
実施していない		70	59

#### 6. 当面の経営課題

一位	売上、需要が増えない	22.0%
二位	人件費が増加している	8.8%
三位	材料費や仕入れ価格が上昇	6.9%
三位	従業員や人材の確保が難しい	6.9%
三位	事業資金の借入が難しい	6.9%